

青森県職員採用試験

(大学卒業程度・社会人枠)

令和6年5月7日
青森県人事委員会

青森県では、民間企業等において培った経験や柔軟な発想を持ち、社会経済情勢の変化を的確に捉え、複雑・多様化する県行政の課題に積極的にチャレンジする人材を求めています。

〈令和6年度試験のポイント〉

- ・ 行政職の第1次試験には、民間企業の採用試験で広く活用されている「SPI3」を使用します。
- ・ 「SPI3」は、受検する日時及び会場を選択することができます。
- ・ 青森県職員採用試験（大学卒業程度・SPI方式）「病院運営」職の受験申込者も、この試験に申し込むことができます。

※ ただし、青森県職員採用試験（大学卒業程度・SPI方式）「病院運営」職で最終合格した場合は、この試験（大学卒業程度・社会人枠）を辞退したものとみなします。

○受験資格

年齢が58歳以下（令和6年4月1日時点）で、民間企業等における職務経験を5年以上有する方を受験対象とします。

	「行政」		「行政」以外	
申込方法	インターネット（青森県電子申請・届出システム）			
受付期間	5月7日（火）8：30～5月24日（金）17：15			
第1次試験日	S P I 3	基礎能力検査	6月7日（金）～6月20日（木）のうち受験者が選択する日 SPI3テストセンター （受験者が選択するリアル会場 又はオンライン会場）	6月16日（日） ○青森会場 青森県立青森高等学校 （青森市桜川8丁目1-2）
		性格検査	6月7日（金）以降 ※ 受検依頼メールを受信後、自宅等のパソコン又はスマートフォンから受検します。 ※ 基礎能力検査を受検するためには、性格検査を先に受検する必要があります。	○東京会場 明治大学駿河台キャンパス リバティタワー（13階） （東京都千代田区神田駿河台1-1）

1 試験職種、採用予定人員及び職務の内容

試験職種	採用予定人員	職務の内容
行政	10人程度	知事部局（本庁・出先機関）において、各種施策の企画立案、庶務・経理等の一般行政事務に従事します。
心理	1人程度	こども家庭部等の本庁又は出先機関において、心理判定、心理治療、相談支援や福祉施策の企画立案等の業務に従事します。
福祉	4人程度	こども家庭部等の本庁又は出先機関において、相談支援、直接支援や福祉施策の企画立案等の業務に従事します。
保健師	1人程度	健康医療福祉部等の本庁又は出先機関において、地域保健活動や地域保健関連施策の企画立案等の業務に従事します。
農学	1人程度	農林水産部等の本庁又は出先機関において、農業振興のための企画、農産物の生産・流通・販売対策、農業技術の普及・指導等の業務に従事します。
林業	1人程度	農林水産部等の本庁又は出先機関において、林業の普及指導や県産材の利用促進、県営林の経営・管理、森林土木工事の設計・監督、鳥獣保護等の業務に従事します。
総合土木	5人程度	・ 県土整備部等の本庁又は出先機関において、道路・河川・港湾・空港・下水道等の整備に関する工事の設計・監督、維持管理、都市計画等の業務に従事します。 ・ 農林水産部等の本庁又は出先機関において、農業農村整備、漁港漁場整備に関する工事の計画、設計、監督等の業務に従事します。
建築	1人程度	県土整備部等の本庁又は出先機関において、住宅行政、建築確認、県有建築物の整備に関する設計・工事監理及びファシリティマネジメント等の業務に従事します。
設備	1人程度	県土整備部等の本庁又は出先機関において、県有建築物や下水道の整備に関する設計・工事監理、施設管理及びファシリティマネジメント等の業務に従事します。

注1 採用後は上記の職務に即戦力として従事していただくため、当該試験職種にかかる専門知識や業務の経験の有している方を求めています。御自身の経験等を十分考慮して受験する職種を選択してください。

- 2 同時に2以上の試験職種に申し込むことはできません。
- 3 申込受付期間終了後の試験職種及び試験地の変更は認めません。
- 4 青森県職員採用試験（大学卒業程度）との併願はできません。
- 5 青森県職員採用試験（大学卒業程度・SPI方式）「病院運営」職の受験申込者もこの試験に申し込むことができます。ただし、青森県職員採用試験（大学卒業程度・SPI方式）「病院運営」職で最終合格した場合は、この試験（大学卒業程度・社会人枠）を辞退したものとみなします。

2 受験資格

(1) 次の二つの要件を満たす者で、活字印刷文による出題に対応できる者

- ① 昭和40年4月2日以降に生まれた者
- ② 民間企業等における職務経験を5年以上（令和6年4月末時点）有する者

なお、次に掲げる試験職種を受験しようとする場合、それぞれの要件を満たす必要があります。

- ア 心理 公認心理師の資格を有すること又は公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会が認定した臨床心理士として登録を受けていること。
- イ 福祉 社会福祉法第19条第1項各号の社会福祉主事の任用資格又は児童福祉法第13条第3項各号の児童福祉司の任用資格を有すること。
- ウ 保健師 保健師の免許を有すること。

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない者（保健師を除く。）
- ② 地方公務員法第16条に規定する欠格条項のうち以下に該当する者
 - ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ 青森県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ③ 現に青森県職員（臨時又は非常勤職員を除く。）である者（任期の定めのある職員については受験可能な場合もありますので、受付期間内に当人事委員会事務局までお問い合わせください。）

※「民間企業等における職務経験を5年以上有する者」について

- 1 「民間企業等」とは、民間企業のほか、国、地方公共団体、独立行政法人等の公的機関、各種団体、各種法人（財団法人、社団法人、NPO法人等）、雇用関係が成立する組織、個人を広く含むほか、業務に従事していたことを証明できる自営業等も含まれます。
- 2 「職務経験」とは、正規、非正規の雇用形態にかかわらず、同一の民間企業等において、就業時間が週29時間以上で、1年以上継続して就業した期間が該当します。職務経験が複数ある場合は通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一つの職歴に限ります。個々の継続した職務経験が1年未満の場合は通算できません。
- 3 連続して1か月を超えて勤務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は、職務経験期間から除きます。
- 4 最終合格発表後、職務経験期間の確認のため、前歴証明書等を提出していただきます。
- 5 青森県職員採用案内のホームページに「青森県職員採用試験（大卒程度・社会人枠）の受験資格に関するQ&A」を掲載していますので、こちらも御確認ください。
(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/syakaijin-shiken_0.html)

3 試験日、場所及び合格発表

試験	試験日		場所		合格発表	
			試験地	試験会場	発表日	発表方法
第1次試験	「行政」 以外	6月7日(金) ～6月20日(木) のうち受験者が 選択する日	SPI3テストセンター (受験者が選択するリアル会場 又はオンライン会場)		7月5日(金) (予定)	合格者に書面で通知する ほか、合格者の受験番号を 青森県庁及び県内各地域県 民局の掲示板に掲示しま す。また、青森県職員採用 案内のホームページ上にも 合格者の受験番号を掲示し ます。 (https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html)
		6月16日(日)	青森市	青森県立青森高等学校		
	東京都		明治大学駿河台キャン パスリパティタワー 〔13階〕			
第2次試験		8月18日(日)	青森市	青森県自治研修所	9月6日(金) (予定)	

- 注1 SPI3テストセンターのリアル会場は、全国に設置された会場へ来場し、対面の監督のもと受検するもので、オンライン会場は、自宅等で自らパソコンを用意し、オンラインで監督者と接続し、受検するものです。
- 2 第1次試験は、6月7日(金)に送信する「受検依頼メール」を受け取った後、SPI3を受検する日・会場を予約する必要があります。
 - 3 災害等により緊急のお知らせがある場合は、青森県職員採用案内のホームページ「緊急情報等」ページへ掲載します。(<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/shikentoujitsu.html>)

4 試験の種目及び内容

試験	種目	内容		
第1次試験	SPI3 （「行政」）	基礎能力検査	言語的能力や数的処理能力及び論理的思考力について検査を行います。	実施方法は「6 SPI3の申込手続きについて」を参照
		性格検査	職務遂行に必要な適性について検査を行います。（検査結果は面接試験の参考資料として使用します。）	
	専門試験 （「行政」以外）	試験職種ごとに、それぞれの専門的知識及び能力について、択一式による筆記試験を行います。問題は別表「試験の出題分野」の中から出題します。（40題、2時間）		解答は、マークシート方式により行います。
	アピールシート 試験 【受験申込時に提出】	【職務経歴シート】 ※様式は別添のとおり これまでの民間企業等における職務経歴等について審査します。 【アピールシート】 ※課題は別添のとおり 職務経歴における実績や成果、県職員としてどのように貢献できるか等について審査します。		実施方法は「5 アピールシート試験について」を参照
第2次試験	論文試験	一般的課題により職務の遂行に必要な識見、判断力、思考力等について記述試験を行います。（800字以内、1時間） （内容（論理性・思考力）、表現・国語力等を評価）		
	面接試験	人物について、グループワーク及び個別面接（プレゼンテーションを含む。）により試験を行います。（思考力・表現力、協調性・社会性、使命感・責任感、積極性、課題認識力・経験学習力等を評価）		
	適性検査	公務員としての適性について、作業検査法による検査を行います。		

注1 第1次試験のアピールシート試験は、SPI3又は専門試験が合格基準に満たない場合、採点しません。

2 第1次試験のアピールシート試験で提出された「職務経歴シート」及び「アピールシート」は、第2次試験の参考資料としても使用します。

3 第2次試験の面接試験（プレゼンテーション）の実施方法等については、第1次試験合格通知書とともにお知らせします。

5 アピールシート試験について

受験申込時に、「職務経歴シート」の提出及び「アピールシート」の入力が必要となります。

(1) 職務経歴シートについて

- ① 「職務経歴シート（別添様式A）」を作成し、「青森県電子申請・届出システム」による受験申込時に提出してください。
- ② 作成は、手書きでもパソコンによる記入でもどちらでもかまいません。全ての項目を記入後、自署欄に手書きで氏名と記入月日を記載し、顔写真を貼付の上、スキャナ等でPDFファイルに変換して提出してください。
- ③ 「職務経歴シート」提出後に受験資格を満たしていないことが明らかになった場合は、失格となる場合があります。また、最終合格発表後、職務経歴期間の確認のため、前歴証明書等を提出していただきますので、事実と相違がないことを十分に確認の上、提出してください。
- ④ 「作成要領（職務経歴シート）」をよく読んでから作成してください。

(2) アピールシートについて

- ① 所定の欄に、アピールシート課題への回答（課題は別添）を入力してください。
- ② 「青森県電子申請・届出システム」は、一定時間（約180分）の画面遷移がないことでタイムアウトとなり、それまでの入力内容が無効となる場合があります。文面等をあらかじめ用意した上で入力を始めることを推奨します。

注 一旦提出した「職務経歴シート」及び「アピールシート」の内容変更や差し替えは、一切認めません。

6 SPI3の申込手続きについて（※「行政」のみ）

令和6年6月7日(金)に、当人事委員会事務局から「受検依頼メール」を送信します。

※ 6月7日(金)中に受検依頼メールが届かない場合は、必ず6月10日(月)午後5時15分までに当人事委員会事務局へ問い合わせてください。



「受検依頼メール」内のリンク先の案内に従い、基礎能力検査を受検する日時・会場を選択し、仮予約してください。

- ※ 初めてテストセンターを利用する方は、「テストセンターID」を取得する必要があります。
- ※ 過去にテストセンターでSPI3を受検したことがある人も、必ず指定の期間内(6月7日(金)～6月20日(木))に受検し、今回の受検結果を送信してください。過去の結果は送信しないでください。
- ※ 指定の期間内に受検できなかった場合は、棄権とみなします。余裕をもって日時・会場を予約し、受検してください。



「受検依頼メール」内のリンク先の案内に従い、性格検査を自宅等のパソコン又はスマートフォンで受検してください。性格検査が終了すると、会場の予約が確定します。



予約した日時に、会場で基礎能力検査を受検してください。受検の際には、以下のものがが必要です。

- ・顔写真付き本人確認書類（運転免許証、学生証など有効期限内のもの）
- ・受検票（受検予約完了画面を印刷したもの）（※リアル会場のみ）

受検の流れや推奨環境等、テストセンターについての情報は、SPI3のホームページ (<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/>) を参照してください。

テストセンターについての問い合わせ窓口（テストセンターヘルプデスク）

TEL 0570-081818

営業時間 午前9時00分から午後6時00分まで

※ 電話は、パソコン等の操作ができる状態でかけてください。

7 配点

(「行政」)

第1次試験			第2次試験				合計	
SPI3		アピールシート試験	計	論文試験	面接試験			計
基礎能力検査	性格検査				グループワーク	個別面接		
50	-	50	100	50	150	200	300	

(「行政」以外の職種)

第1次試験			第2次試験				合計
専門試験	アピールシート試験	計	論文試験	面接試験		計	
				グループワーク	個別面接		
50	50	100	50	150	200	300	

8 合格者の決定方法

(1) 第1次試験

合格者は、各試験種目の合計得点の高い順に決定します。ただし、第1次試験の各試験種目の得点が合格基準を満たさない場合には、原則として不合格となります。

(2) 第2次試験

最終合格者は、第2次試験の各試験種目の合格基準を満たしている者について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定します。

9 受験申込方法及び受付期間

受験申込方法	青森県職員採用案内のホームページ (https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html) を経由して「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力してください。具体的な手続方法については、ホームページで確認してください。
受付期間	5月7日(火)午前8時30分から5月24日(金)午後5時15分までの間に、「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付けます。
職務経歴シート及びアピールシートの入力	受験申込みの際、「職務経歴シート」の提出及び「アピールシート」の入力が必要となります。
受験票の作成	5月31日(金)に青森県職員採用案内のホームページに「受験番号一覧表」を掲載しますので、掲載後速やかに確認し、所定の方法により「受験票」を作成してください。

注1 受験申込後、電話で内容確認をする場合があります。当人事委員会事務局(017-734-9829)から電話があった場合は、応答し、又は折り返し電話をしてください。

2 インターネットによる申込みができない事情のある方は、5月13日(月)午後5時15分までに当人事委員会事務局まで連絡してください。

3 身体に障がいのある方で、車椅子の使用などの要望がある場合は、申込時に当人事委員会事務局まで連絡してください。

10 合格から採用まで

この試験の最終合格者は、当人事委員会が試験職種ごとに作成する採用候補者名簿に登載されます。

任命権者(青森県知事)は、当人事委員会が提示する採用候補者名簿の中から採用者を内定します。

採用の時期は、令和7年4月1日の予定です。

採用候補者名簿の有効期間は、原則として名簿が確定した日から1年間です。

11 試験結果の情報提供

この試験の結果については、受験者本人からの口頭による申出に応じて本人に対して次のとおり情報提供します。受験者本人であることを証明する書類（運転免許証、学生証、マイナンバーカード等）を持参の上、午前8時30分から午後5時15分までの間に当人事委員会事務局へ直接おいでください（ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。）。

申出できる人	提供する情報	提供できる期間
第1次試験不合格者	第1次試験の試験種目別得点、総合得点、順位及び合格基準未滿の試験種目	第1次試験合格発表の日から1月間
第2次試験受験者	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び順位、第2次試験の試験種目別得点及び合格基準未滿の試験種目並びに最終総合得点及び最終順位	最終合格発表の日から1月間

注 合格基準未滿の試験種目がある場合、順位又は最終順位はつきません。

12 採用時の処遇、初任給その他の給与

本試験は、役職者を採用する試験ではなく、採用時は一般職員として「主事」又は「技師」となります。

初任給は、令和6年4月採用の場合、大学卒業後に民間企業において10年の勤務経験がある方の場合で236,800円程度（保健師は268,000円程度）、大学卒業後に民間企業において20年の勤務経験がある方の場合で268,900円程度（保健師は313,900円程度）です。また、6月及び12月に期末・勤勉手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給されます。

注1 上記の初任給の金額は、勤務経験が職務に直接役立つものとして算定した場合の金額です。

2 保健師は、各地域県民局地域健康福祉部等で専門業務に従事する場合のもので、職務の内容によって初任給は上記と異なる場合があります。

〈参 考〉青森県が求める人材

- ・公務に対する高い志を有し、チャレンジ精神と行動力のある人
- ・時代の変化に柔軟に対応し、自ら考え、判断し、課題解決に向け行動できる人
- ・県民の満足度の向上に強い意欲を持ち、チームワークをもって目標を達成できる人

作成要領（職務経歴シート）

- ① 作成は手書きでもパソコンによる記入でもどちらでもかまいませんが、「職務経歴シート」の自署は手書きで行ってください。
- ② 手書きする場合は、黒か青のインク又はボールペンを使用し記入してください。(鉛筆、シャープペンシル不可)
- ③ 数字は算用数字で記入してください。
- ④ 間違えて記入した場合は、取消し線を引いて訂正してください。(修正液不可、訂正印不要)
- ⑤ 記入欄が足りない場合は、試験案内の様式を複写して使用するか、青森県職員採用案内のホームページ (https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/syakaijin-shiken_0.html) に掲載している様式を使用してください (Microsoft Word文書)。「職務経歴シート」を2枚以上提出する場合は、試験職種や受験番号、氏名等は、2枚目以降の「職務経歴シート」にも記入してください。
- ⑥ 受験資格については、青森県職員採用案内のホームページに「青森県職員採用試験（大卒程度・社会人枠）の受験資格に関するQ & A」を掲載していますので、御確認の上、記入してください。
- ⑦ 「職務経歴」欄の記入方法について
 - ・ 「職務経歴」欄には、令和6年4月末日までの職歴について、受験資格に該当する職歴（週29時間以上の就業で、1年以上勤務した職務）についてのみ、新しいものから順番に記入してください。
 - ・ 令和6年4月末日時点において、無職の場合や、受験資格に該当する職歴がない場合は、「【現在】」欄には記入しないでください。
 - ・ 「受験資格該当期間」欄には、受験資格に該当する職歴の期間についてのみ記入してください。職務経歴の期間は、月単位で通算しますので、職務経歴期間が1月未満の場合は、これを切り捨てて、月単位で合算してください。
 - ・ 連続して1か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は、職務経歴に通算されませんので、連続して1か月を超えて取得した病気休暇や育児休業等の期間は、「(除外期間)」として（ ）内に記入し、「受験資格該当期間」には含めないでください。
 - ・ 人事異動等により、所属部署や職務内容に変更があった場合は、同一企業であっても複数の欄に分け、それぞれの業務について記入してください。この場合の「受験資格該当期間」欄については、その企業での複数の職務経歴を合算し、その企業における最も新しい職歴部分に記入するとともに、それ以外の職歴部分については斜線を引いてください。
- ⑧ 全ての項目を記入後、自署欄に手書きで氏名と記入月日を記載し、顔写真を貼付の上、スキャナ等でPDFファイルに変換して、提出してください。

記入例

青森県職員採用試験（大卒程度・社会人枠）
職務経歴シート

《注意事項》

- ・この「職務経歴シート」はアピールシート試験の一部となります。また、第2次試験の参考資料としても使用しますので、誤りがないように正確に記入してください。
- ・この「職務経歴シート」は受験申込時に提出してください。「職務経歴シート」がないと受験を認めませんので十分注意してください。また、「職務経歴シート」提出後に受験資格を満たしていないことが明らかになった場合は、失格となる場合があります。
- ・シートが足りない場合は、この用紙を複写して使用してください。
- ・顔写真は1枚目のみに貼付してください。

- ・写真は6か月以内に撮影したもので、正面からの顔写真とします。
- ・写真の大きさは縦4cm横3cm程度とします。

試験職種	行政	受験番号	※記入不要	(フリガナ) 氏名	(アオモリ タロウ) 青森 太郎
生年月日	昭和 平成	5年 4月 2日 (30歳)	最終学歴		※学校名・学部・学科等を記入 〇〇大学〇〇学部〇〇学科 (平成28年 3月 卒業) 修了・見込)

年齢は令和6年4月1日現在

●職務経歴（週29時間以上の就業で、1年以上勤務した職務経歴のみを記入すること。）

勤務先名称 部課名・役職	勤務地 市区町村 まで	担当した業務内容	在職期間		受験資格 該当期間 (除外期間)
			始期	終期	
【現在】 〇〇株式会社〇〇支店 〇〇部〇〇課 課長	〇〇県 〇〇市	基準日（R6.4.30）時点における期間を記載すること。	R3年 4月 1日	現在に 至る	3年 2月 (0年6月)
【その前】 〇〇株式会社●●支店 ●●部●●課 係長	●●県 ●●市	人事異動等により、所属部局や職務内容の変更があった場合は、同一企業であっても、複数の欄に分けて、それぞれの業務について記載すること。この場合、「受験資格該当期間」は、直近の勤務先の欄に記載し、その他の勤務先の欄には、斜線を引くこと。	R2年 9月 1日	R3年 3月 31日	年 月 (年 月)
【その前】 □□□市役所 □□部□□課	□□県 □□市	この欄には、当該勤務先において担当した業務内容について、具体的に記載すること。	H29年 4月 1日	R2年 3月 31日	2年 0月 (1年0月)
【その前】 株式会社▲▲▲▲ ▲▲▲部▲▲▲室	▲▲県 ▲▲市 ▲▲区		H28年 4月 1日	H29年 3月 31日	1年 0月 (年 月)
【その前】			年 月	年 月	年 月
【その前】					
資格・免許 (取得年月)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (H〇〇年〇月)		上記の職務経歴の 通算期間		6年 2月 (1年6月)
私は青森県人事委員会が定める受験資格を有しており、この「職務経歴シート」の全ての記載事項に相違ありません。(自署してください。)			※休業等の除外期間を含めない通算期間を記入。除外期間の通算は()内に記入		
令和6年 ●月 ●日 氏名 青森 太郎					

この通算期間が5年0月以上の場合、受験可能。
在職期間のうち、1か月以上の休業等、職務経歴に含まれない期間を通算したものを()内に記載し、職務期間の通算期間には計上しないこと。

提出枚数にかかわらず記載すること。

(1枚中 1枚目)

青森県職員採用試験 (大卒程度・社会人枠)
職務経歴シート

《注意事項》

- この「職務経歴シート」はアピールシート試験の一部となります。また、第2次試験の参考資料としても使用しますので、誤りがないように正確に記入してください。
- この「職務経歴シート」は受験申込時に提出してください。「職務経歴シート」がないと受験を認めませんので十分注意してください。また、「職務経歴シート」提出後に受験資格を満たしていないことが明らかになった場合は、失格となる場合があります。
- シートが足りない場合は、この用紙を複写して使用してください。
- 顔写真は1枚目のみに貼付してください。

- 写真は6か月以内に撮影したもので、正面からの顔写真とします。
- 写真の大きさは縦4cm横3cm程度とします。

試験職種	受験番号	(フリガナ)氏名	()
生年月日	昭和 平成	年 月 日 (歳)	最終学歴
		年齢は令和6年4月1日現在	※学校名・学部・学科等を記入 (年 月 卒業・修了・見込)

●職務経歴 (週29時間以上の就業で、1年以上勤務した職務経歴のみを記入すること。)

勤務先名称 部課名・役職	勤務地 市区町村 まで	担当した業務内容	在職期間		受験資格 該当期間 (除外期間)
			始期	終期	
【現在】			年 月 日	現在に 至る	年 月 (年 月)
【その前】			年 月 日	年 月 日	年 月 (年 月)
【その前】			年 月 日	年 月 日	年 月 (年 月)
【その前】			年 月 日	年 月 日	年 月 (年 月)
【その前】			年 月 日	年 月 日	年 月 (年 月)
【その前】			年 月 日	年 月 日	年 月 (年 月)
資格・免許 (取得年月)			上記の職務経歴の 通算期間		年 月 (年 月)
私は青森県人事委員会が定める受験資格を有しており、この「職務経歴シート」の全ての記載事項に相違ありません。(自署してください。)			※休業等の除外期間を 含めない通算期間を記 入。除外期間の通算は ()内に記入		
令和6年 月 日 氏名					

令和6年度 青森県職員採用試験（大学卒業程度・社会人枠） 受験票

インターネット申込整理番号		第1次試験地
試験職種	職種番号	受験番号
フリガナ		
氏名		

（写真欄）

- ・写真は6か月以内に撮影したもので、正面からの顔写真とします。
- ・写真の大きさは縦4cm、横3cm程度とします。
- ・写真の裏面に試験職種と氏名を必ず記入した上でこの欄にしっかりとりのり付けしてください。

令和 年 月 撮影

※1 「行政」は第2次試験日、「行政」以外は第1次試験日に受験票を忘れずに提出してください。
（当日回収するため、写しを保管しておきたい方は、あらかじめコピーをとるようにしてください。）

※2 【全員】□に✓印を記入し、記入月日及び氏名を自署してください。

私は、青森県人事委員会が定める受験資格を有しており、インターネットによる受験申込について、全ての入力事項に相違ありません。

令和6年 月 日 氏名

※3 【該当者のみ】次の事項に該当する場合は、その内容（該当部分のみ）を記入してください。

1 申込入力の際に、氏名、地名、名称等の一部が外字のため当該文字を使用することができず、当該文字について簡易な文字等を用いて申込入力した場合

入力した文字	正しい文字

2 申込入力様式の各欄において設定された文字数よりも入力すべき文字数が多かったため、入力した文字が全て表示されなかった場合

表示されている文字	表示されなかった文字（左記の続きから）

3 学歴が多い場合等、申込入力様式において設定された該当項目の項目数では足りず、入力できなかった項目がある場合

追加する項目及びその内容	
--------------	--

【裏面にも必ず目を通してください。】

○スケジュール等

試験職種	「行政」	「行政」以外
第1次試験日	令和6年6月7日(金)～6月20日(木) のうち受験者が選択する日	令和6年6月16日(日)
試験会場	SP13テストセンター (受験者が選択するリアル会場又はオンライン会場)	【青森会場】青森県立青森高等学校 【東京会場】明治大学駿河台キャンパス リパティタワー(13階)
開場時刻		午後2時05分
試験開始時刻	受験者が選択する時刻	午後2時20分
終了時刻(予定)		午後5時00分

○第1次試験受験に当たっての注意事項(「行政」以外)

- 1 試験開始時刻までに着席しててください。
- 2 試験当日は次のものを持参してください。
 - ① 受験票
 - ② 筆記具(HBの鉛筆、よく消える消しゴム)
 - ③ 上履き・下足入れ(青森会場のみ)
- 3 試験会場及びその周辺の駐車は禁止します。また、試験会場への送迎のための駐停車も、近隣に迷惑となりますので御遠慮ください。
- 4 ゴミは全て持ち帰ってください。試験会場は禁煙です。
- 5 緊急連絡
災害等により緊急のお知らせがある場合は、青森県職員採用案内ホームページ「緊急情報等」ページに掲載しますので、適宜、確認してください。
(<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/shikentoujitsu.html>)

受験申込時に、所定の欄に入力してください

青森県職員採用試験（大学卒業程度・社会人枠） アピールシート課題

《注意事項》

- ・「アピールシート」は、第1次試験の試験科目となるだけでなく、第2次試験の参考資料としても使用します。

1 志望動機

あなたが青森県職員を志望する動機について、優先度が高い順に以下から三つ選択してください（この設問への回答に対しては評価を行いません。）。

- 1 青森県民や青森県、地域への貢献のため
- 2 能力（知識・技術等）や経験の活用のため
- 3 U I Jターンを希望しているため
- 4 携わりたい業務や解決したい課題があるため
- 5 やりがいがある職業であると考えたため
- 6 現在（直近）の職業・仕事に対する不満があるため
- 7 県職員は安定した職業であるため
- 8 家庭（家族）事情のため
- 9 その他

※1～5又は9を選択した場合は、その内容又は理由を簡潔に回答してください。

2 民間企業等における業績や実績（600字以内）

これまでの民間企業等での職務経験の中で、試験職種に関して最も専門性を発揮した（あるいは身に付けた）業務の内容、業務上の課題及び課題解決のプロセスや実績について、具体的に記入してください。

3 県職員としてどのように貢献できるか（600字以内）

あなたがこれまでの職務経験を通じて培った知識や能力を生かし、青森県職員となった場合にどのように貢献できるか記入してください。

〔別表〕試験の出題分野（「行政」以外）

種 目	試験職種	出 題 分 野
専門試験	心 理	一般心理学（心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。）、応用心理学（教育心理学・産業心理学・臨床心理学）、調査・研究法、統計学
	福 祉	社会福祉概論（社会保障を含む。）、社会学概論、心理学概論（社会心理学を含む。）、社会調査
	保 健 師	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論
	農 学	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壤肥科学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般
	林 業	森林政策・森林経営学、造林学（森林生態学、森林保護学を含む。）、林業工学、林産一般、砂防工学
	総合土木	受験申込時に、「土木」又は「農業土木」のいずれかの出題分野を選択し申込み（申込受付期間終了後の変更は認めません。） 【土 木】数学・物理・情報、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工 【農業土木】数学、応用力学、水理学、測量、土壤物理、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物、材料・施工、農業機械、農学一般
	建 築	数学・物理・情報、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
	設 備	受験申込時に、「機械」又は「電気」のいずれかの出題分野を選択し申込み（申込受付期間終了後の変更は認めません。） 【機 械】数学・物理・情報、材料力学、流体力学、熱工学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作 【電 気】数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学

記入要領(受験申込・コード入力欄)

コード入力欄の入力方法は下記のとおりです。説明をよく読み、間違いのないように入力してください。

1 試験職種

試験職種を選択し、次の職種番号コード表により、対応する職種番号が表示されているか確認してください。また、受験票の職種番号欄には、同じ職種の番号を記入してください。

[職種番号コード表]

行	政	01
心	理	04
福	祉	05
保	健	06
農	学	07
林	業	09
総合土木(土木)		11
総合土木(農業土木)		17
建	築	12
設備(機械)		13
設備(電気)		14

2 第1次試験地

第1次試験地を選択し、次の試験地コード表により、対応する試験地コードが表示されているか確認してください。「行政」は「SPI3」を選択してください。

[試験地コード表]

青森市	1
東京都	2
SPI3	0

3 最終学校(コード入力)・学部(コード入力)

最終学校を選択し、別表の最終学校コード表により、対応する最終学校コードが表示されているか確認してください。中退の場合は、一つ前の卒業学校名を入力してください。次に、学部を選択し、別表の学部コード表により対応する学部コードが表示されているか確認してください。ただし、最終学校が大学院・短期大学(高等専門学校を含む)・専門学校・高等学校・その他の場合は、学部欄は入力しないでください。

(例) 受験者の最終学校が青森大学経営学部の場合

最終 学校	1	0	0	3	学部	1	0	9
----------	---	---	---	---	----	---	---	---

4 卒業年月

最終学校の卒業（修了）年月を入力してください。

（例）受験者が最終学校を平成28年3月卒業の場合

卒業 年月	2	8	0	3
----------	---	---	---	---

受験者が最終学校を昭和63年3月卒業の場合

卒業 年月	6	3	0	3
----------	---	---	---	---

5 学歴区分

学歴区分を選択し、次の学歴区分コード表により、対応する最終学歴の学歴区分が表示されているか確認してください。中退の場合は、一つ前の学歴を選択してください。また、修学年数が2年又は3年の専門学校や高等専門学校の場合は短期大学卒とし、修学年数が1年の専門学校の場合は一つ前の学歴を選択してください。

〔学歴区分コード表〕

大学卒	1
短期大学卒	2
高等学校卒	3
中学校卒	4
大学院卒	5

（例）受験者が大学を平成28年3月卒業の場合

学歴 区分	1
----------	---

別 表

〔最終学校コード表〕

〔 大 学 〕		神田外語大学		駿河台大学		東京学芸大学	
あ 青森県立保健大学	1001	関東学院大学	1027	成蹊大学	1054	東京経済大学	1081
青森公立大学	1002	北里大学	1028	星槎道都大学 (道都大学)	1055	東京工科大学	1082
青森大学	1003	北見工業大学	1029	成城大学	1056	東京国際大学	1083
青森中央学院大学	1004	京都産業大学	1030	聖心女子大学	1057	東京大学	1084
青山学院大学	1005	京都大学	1031	清泉女子大学	1058	東京電機大学	1085
秋田看護福祉大学	1006	杏林大学	1032	専修大学	1059	東京都立大学 (首都大学東京)	1086
秋田県立大学	1007	釧路公立大学	1033	仙台白百合女子大学	1060	東京農業大学	1087
秋田大学	1008	群馬県立女子大学	1034	仙台大学	1061	東京農工大学	1088
亜細亜大学	1009	群馬大学	1035	創価大学	1062	東京理科大学	1089
石巻専修大学	1010	慶應義塾大学	1036	た 大正大学	1063	同志社大学	1090
茨城大学	1011	工学院大学	1037	大東文化大学	1064	東邦大学	1091
岩手県立大学	1012	神戸市外国語大学	1038	高崎経済大学	1065	東北学院大学	1092
岩手大学	1013	神戸大学	1039	拓殖大学	1066	東北芸術工科大学	1093
宇都宮大学	1014	國學院大學	1040	玉川大学	1067	東北工業大学	1094
大阪大学	1015	国際基督教大学	1041	千葉工業大学	1068	東北女子大学	1095
大妻女子大学	1016	国士舘大学	1042	千葉商科大学	1069	東北大学	1096
岡山大学	1017	駒澤大学	1043	千葉大学	1070	東北福祉大学	1097
小樽商科大学	1018	さ 埼玉大学	1044	中央大学	1071	東洋大学	1098
お茶の水女子大学	1019	札幌学院大学	1045	筑波大学	1072	常磐大学	1099
帯広畜産大学	1020	札幌国際大学	1046	津田塾大学	1073	獨協大学	1100
か 学習院大学	1021	札幌大学	1047	都留文科大学	1074	富山大学	1101
神奈川工科大学	1022	静岡大学	1048	帝京大学	1075	豊橋技術科学大学	1102
神奈川大学	1023	芝浦工業大学	1049	電気通信大学	1076	な 長岡技術科学大学	1103
金沢大学	1024	城西大学	1050	東海大学	1077	名古屋大学	1104
関西大学	1025	上智大学	1051	東京外国語大学	1078	名寄市立大学	1105
関西学院大学	1026	信州大学	1052	東京海洋大学	1079	南山大学	1106
			1053		1080		1107

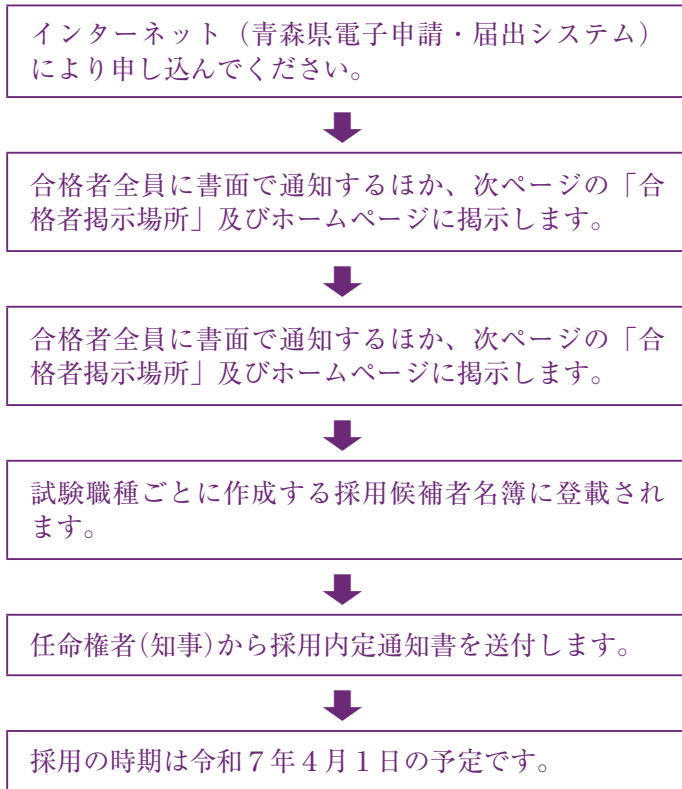
新潟大学	1108	富士大学	1123	明治学院大学	1138	[大 学 院]	
二松学舎大学	1109	法政大学	1124	明治大学	1139	あ 青森県立保健大学大学院	5001
日本工業大学	1110	北海学園大学	1125	明星大学	1140	青森公立大学大学院	5002
日本獣医生命科学大学 (日本獣医畜産大学)	1111	北海道医療大学	1126	盛岡大学	1141	青森中央学院大学大学院	5003
日本大学	1112	北海道科学大学 (北海道工業大学)	1127	や 山形大学	1142	秋田大学大学院	5004
ノースアジア大学 (秋田経済法科大学)	1113	北海道教育大学	1128	横浜国立大学	1143	岩手大学大学院	5005
は 白鷗大学	1114	北海道情報大学	1129	横浜市立大学	1144	た 東京大学大学院	5006
函館大学	1115	北海道大学	1130	ら 酪農学園大学	1145	東北大学大学院	5007
八戸学院大学 (八戸大学)	1116	ま 宮城学院女子大学	1131	立教大学	1146	は 弘前大学大学院	5008
八戸工業大学	1117	宮城教育大学	1132	立正大学	1147	北海道大学大学院	5009
弘前医療福祉大学	1118	宮城大学	1133	立命館大学	1148	その他の大学院	5999
弘前学院大学	1119	武蔵大学	1134	流通経済大学	1149	短期大学	2000
弘前大学	1120	武蔵野大学	1135	わ 早稲田大学	1150	専門学校	3000
広島大学	1121	室蘭工業大学	1136	その他の大学	1999	高等学校	4000
福島大学	1122	明海大学	1137			その他	6000

〔学部コード表〕

あ 医学部	101	経営法学部	112	人文社会科学部	123	文理学部	134
か 外国語学部	102	経済学部	113	水産学部	124	法学部	135
海洋科学部	103	経済経営学部	114	政経学部	125	法政経学部	136
学芸学部	104	健康科学部	115	政治経済学部	126	保健学部	137
家政学部	105	工学部	116	生物資源科学部	127	や 薬学部	138
看護学部	106	国際関係学部	117	総合政策学部	128	ら 理学部	139
教育学部	107	さ 社会学部	118	た 体育学部	129	理工学部	140
教養学部	108	社会福祉学部	119	畜産学部	130	その他の学部	150
経営学部	109	獣医学部	120	な 農学生命科学部	131		
経営経済学部	110	商学部	121	農学部	132		
経営情報学部	111	人文学部	122	は 文学部	133		

注 学部コードは完全一致のものを入力してください。例えば、学部名称が「人文科学部」の場合は、122や123ではなく、「その他の学部」の150としてください。

～申込から採用まで～



申 込

第 1 次 試 験

第 1 次試験合格発表

第 2 次 試 験

最 終 合 格 発 表

採用候補者名簿登載
採用候補者の提示

↑ ↓

採用候補者の提示の請求

採 用 内 定

採 用

人 事 委 員 会

任 命 権 者

〈参 考〉

◎令和5年度職員採用試験（大学卒業程度・社会人枠）の実施状況

試験職種	受験者数	最終合格者数	受験倍率	試験職種	受験者数	最終合格者数	受験倍率
行 政	55	5	11.0	林 業	2	1	2.0
心 理	0	—	—	総 合 土 木	5	2	2.5
福 祉	7	1	7.0	建 築	0	—	—
保 健 師	1	1	1.0	設 備	3	1	3.0
農 学	3	1	3.0				

◎令和5年度職員採用試験（大学卒業程度・社会人枠）に出題した論文試験課題例

「青森県では、若者の県外流出が人口減少の大きな要因となっている。

若者の県内定着・環流を促し、青森県を働く場所、生きる場所として選ばれる地域にするため、県としてどのような取組ができるか、あなたの考えを述べなさい。」

◎専門試験の例題及び論文試験課題例は、ホームページ（<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html>）で閲覧できます。

第1次試験会場案内 (「行政」以外)

《試験地・青森市》

交通機関案内

- 1 青森市営バス利用の場合、青森駅前③番のりばから「中筒井線」に乗りし約20分、「青森高校前」バス停留所下車徒歩1分です。
- 2 青い森鉄道利用の場合、筒井駅下車徒歩約5分です。

試験会場及びその周辺の駐車は禁止します。
 試験会場への送迎のための駐停車も近隣に迷惑
 となりますので御遠慮ください。
 試験会場には公共交通機関を御利用ください。
 ゴミは全て持ち帰ってください。
 試験会場は禁煙です。

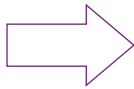
《試験地・東京都》

交通機関案内

- 1 JR中央線利用の場合、御茶ノ水駅下車徒歩約5分です。
- 2 東京メトロ丸ノ内線利用の場合、御茶ノ水駅下車徒歩約7分です。

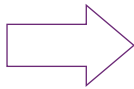
明治大学駿河台キャンパスリパティタワー13階

問合せ先
 受験申込先



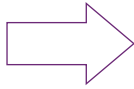
青森県人事委員会事務局 任用担当
 〒030-0801 青森市新町2丁目2-11 東奥日報新町ビル4階
 TEL (017) 734-9829(直通)
 (受付時間 月曜日～金曜日(祝日を除く。))の午前8時30分～
 午後5時15分)

合格者掲示場所
 (電話による照会
 は人事委員会のみで
 受け付けます。)




青森県庁
 (青森市長島1-1-1)
 青森県内各地域県民局地域連携部
 (弘前市、八戸市、五所川原市、十和田市、むつ市)

緊急時連絡先
 (試験当日のみ)



試験日が近くなりましたら、青森県職員採用案内のホームページ
 「緊急情報等」ページに掲載します。
<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/shikentoujitsu.html>



リサイクル適性 (A)
 この印刷物は、印刷用の紙へ
 リサイクルできます。